



平成29年4月入園 幼稚園および 認定こども園・市外保育所の 入園手続きをお知らせします

平成29年度からの 就学前教育・保育

西脇市では、平成26年8月に策定した「西脇市就学前教育・保育の推進に関する基本方針」に基づき、幼稚園の1

園化や私立保育所の認定こども園化を進めています。現時点では、市内認可保育所では2施設が認定こども園に移行しており、残り6施設は平成29年度までに認定こども園へ移行します。

幼稚園の統合

西脇市では、平成29年度に市立幼稚園を1園に統合するとともに、3〜5歳の教育を行います。また、午後の「預かり保育」は廃止します。統合後は平成32年度から募集年齢を縮小し、平成34年度をもって閉園します。

認定こども園では

認定こども園は保育所と幼稚園の両方の機能を合わせ持つことから、教育と保育を一体的に行うことができます。

保育園部

就労等によって家庭で保育ができない方の0〜2歳の保育、3〜5歳の教育・保育を行います。○幼稚園部 3〜5歳の児童の教育を行います。



新制度では、認定こども園の利用に「保育認定」が必要となります。○1号認定Ⅱ子どもが満3歳以上で、教育を希望するとき ○2号認定Ⅱ子どもが満3歳以上で、保育の必要な事由に該当し、保育所等での保育を希望するとき ○3号認定Ⅱ子どもが満3歳未満で、保育の必要な事由に該当し、保育所等での保育を希望するとき

西脇市立幼稚園の 入園手続き



平成29年度の幼稚園児を募集します。平成28年度末で公立8幼稚園をすべて閉園し、平成29年度から、新たに西脇市立幼稚園を開園します。3歳児〜5歳児を対象に複数年教育を実施します。開園場所は、現在の重春幼稚園（西脇市和田町688・47）となります。

◆対象 次に該当する幼児
平成23年4月2日〜平成26年4月1日生まれの幼児
◆募集人数 3歳児Ⅱ45名◇4歳児Ⅱ50名◇5歳児Ⅱ50名
◆就園日・時間 月〜金曜日 午前8時30分〜午後2時
※入園当初の3歳児は実態に応じて午前降園になります。また、夏休みは8月10日〜20日までと短くなり、冬休

みは小中学校と同じになります。◆保育料 4月分〜8月分は前年度、9月分〜翌年3月分は当該年度の保護者等の市民税額により算定します。これに伴い、年度途中で保育料が変更になる場合があります（8月を含む毎月徴収）。◆給食費 月額3,000円見込み（ただし4月・8月は徴収しません）。連休前までと、小中学校の夏休み中は弁当が必要となります。◆行事等により月3〜4回弁当の日があります。

◆通園バス代 月額3,000円（片道のみ利用1,500円）※通園バスは希望者のみの利用となります。◆申込期間 1次募集 10月17日（月）〜21日（金）午前8時〜午後6時▽2次募集 10月27日（木）〜28日（金）午前8時〜午後6時

◆申込方法 市内各幼稚園で入園受付を行います。募集要項や必要書類は、市内各幼稚園、教育委員会に備えています。10月3日（月）から配布します。10月3日（月）から記入のうえ市内各幼稚園までお申し込みください。◆問合せ 学校教育課（市役所内線526・527）

認定こども園および市外保育所の 入園手続き

◆受付期間等 受付日程等は、左表をご覧ください。
◆受付場所 在園児Ⅱ現在通っている保育所等▽新入園児Ⅱ第1希望の保育所等
※保育所等で申し込みができない方および市外保育所等を希望される方は、市役所こども福祉課、茜が丘複合施設みらいえへお越しください。
◆保育を必要とする事由 保護者などが次のいずれかに該当し、家庭での保育が困

難な乳幼児
①就労②妊娠・出産③疾病・障害④介護等⑤災害復旧⑥求職活動⑦就学⑧虐待やDVのおそれ⑨育休取得中に保育利用中の子どもがいて継続利用が必要
※いずれも証明書類が必要
◆必要書類 支給認定（現況届）申請書兼保育所等利用（調整）申込書、保育を必要とする事由証明書、印鑑など
◆申請書類等の配布 必要書類は各保育所・認定

こども園、市役所こども福祉課に入園案内とともに備えて付けています。
◆保育料 4月分〜8月分は前年度、9月分〜翌年3月分は当該年度の保護者等の市民税額により算定します。
※これに伴い、年度途中で保育料が変更になる場合があります。◆注意事項 平成29年度中に育休休業明けなどで年度途中の入園を希

望される場合も受付期間内に申請してください。妊娠中やまだ生まれていない児童の入園申込みも可能です。
近年、特に低年齢児の年度途中の入園が難しい場合がありますので、できるだけこの期間内での申請をご検討ください。年度途中で入園申込をされる場合は、原則として入園希望月の前月10日までにお申し込みください。
◆問合せ こども福祉課（市役所内線375）

特別保育

保育所等によって内容が異なりますので、事前にご相談ください。

◆延長保育

保護者等が勤務時間や通勤時間等の都合で、通常の保育時間内での送迎が困難であると認められる家庭の児童が対象となります。

◆乳児保育

おおむね生後8週間以上の0歳児が対象になります。

◆障害児保育

心身の発達に障害や遅れがあり、集団の中で保育することができない児童が対象となります。

◆休日保育

日曜日・祝日などの休日に保育が必要と認められる家庭の児童が対象になります。

◆一時預かり保育

保護者の就労形態や傷病等により、家庭での保育が一時困難となる場合に児童をお預かりします。

◆病児保育

病気中や病気の快復期にあり、家庭や集団生活での保育が困難な児童を一時的にお預かりします。

認定こども園・市外保育所の 新規入園申込み 受付日程



市内の認定こども園（幼稚園部・保育園部）を希望する場合

受付場所	受付日	受付時間
どれみこども園 ☎22-5740	10月17日(月)	9:45~11:45
芳田保育園 ☎27-0550	10月17日(月)	13:30~15:30
津万保育園 ☎22-1693	10月18日(火)	9:45~11:45
西脇こども園 ☎22-2909	10月18日(火)	13:30~15:30
比延保育園 ☎22-7258	10月19日(水)	9:45~11:45
日野保育園 ☎22-7023	10月19日(水)	13:30~15:30
黒田庄保育園 ☎28-4357 ※受付場所：黒っこプラザ1階 研修室	10月20日(木)	9:45~11:45
西脇春日保育園 ☎22-5787	10月20日(木)	13:30~15:30

※希望する園で申し込みをお願いします。

認定こども園（保育園部）を希望される方で上記日程の都合が悪い場合、または市外保育所等を希望される場合

受付場所	受付日	受付時間
市役所こども福祉課	10月24日(月) ~31日(月) ※平日のみ	8:30~17:15
茜が丘複合施設 Miraie(みらいえ)	10月23日(日)	9:00~13:00

※認定こども園（幼稚園部）の受付は、市役所・茜が丘複合施設Miraie（みらいえ）では申し込みできません。



■問合せ こども福祉課 (市役所内線 375)
学校教育課 (市役所内線 527)

平成 29 年度 就学前教育・保育の 施設を紹介します

西脇市立幼稚園 (西脇市)

◆定員
保育園部 11 名
幼稚園部 114 名
◆教育方針
長年培ってきた幼児教育を礎に複数年教育を開始します。幼児の主體的な遊びを十分に確保し、生涯にわたる人間形成の基礎を培うため自らを表現し、人と関わる力や好奇心、探究心、後伸びする力を育みます。また、家庭・地域と連携し、「心豊かでたくましい子ども」の育成を目指します。



※現在、重春幼稚園舎の改修工事を行っています。

西脇こども園 (社会福祉法人 かすぎ野)

◆定員
保育園部 119 名
幼稚園部 30 名
◆教育方針
「すべての子どもたちの笑顔のために」を保育理念にしています。一人ひとりの子どもの心身の調和的発達を図り、さまざまな体験を通して豊かな感性と創造性を養い、楽しい集団生活の中で、生きる力の基礎を培うことを目標としています。



比延こども園(予定) (社会福祉法人 ひえ)

◆定員
保育園部 101 名
幼稚園部 15 名
◆教育方針
「豊かな人や自然の中で大きく、もっと大きく」を保育目標としています。子どもは仲間とぶつかりあったり、協力し合ったりする生活を繰り返し、返す中で自立していくものと考えます。そのように育ちにくい子ども一人ひとりを大切に、誇らしくたくましく育っていく保育を目指します。



どれみこども園 (社会福祉法人 どれみ学園)

◆定員
保育園部 115 名
幼稚園部 15 名
◆教育方針
静かな寺の境内の中にあり、乳幼児の心を豊かに育てたいと願っています。当園では、「あいさつのできる子どもに育てる」「思いやりのある子どもに育てる」「たくましい体に育てる」「創造性豊かな子どもに育てる」「いのちを大切にする子どもを育てる」を方針としています。



日野こども園(予定) (社会福祉法人 日野保育園)

◆定員
保育園部 150 名
幼稚園部 15 名
◆教育方針
真心をこめて教育・保育を行います。「いきいきとした元気な子」「友だちとなかよく遊び、がんばれる子」「興味や関心を大切に、豊かな感性で表現できる子」を目指します。また、自己実現の基礎となる「体・心・学び」の力を育む教育・保育を行います。



かすがこども園(予定) (社会福祉法人 西脇春日)

◆定員
保育園部 135 名
幼稚園部 15 名
◆教育方針
子ども一人ひとりの人格を尊重し、豊かな情操や感性を養い、心身ともに調和のとれた子どもを育てます。また、安心して園生活のできる環境の中で、乳幼児期の人格形成の基礎づくりを行い、心豊かな子どもの育成を目指します。



つまこども園(予定) (社会福祉法人 津方)

◆定員
保育園部 105 名
幼稚園部 15 名
◆教育方針
明るい声が響き、笑顔あふれる楽しいこども園を目指します。「いきいきとした、たくましく明るい子ども」「美しくあたたかい心の子ども」「自ら考えてやりぬこうとする子ども」「仲良く遊び、友だちを大切にする子ども」の育成を目指します。



芳田こども園(予定) (社会福祉法人 芳田保育園)

◆定員
保育園部 85 名
幼稚園部 15 名
◆教育方針
望ましい未来を創り出す基礎を培う心構え・意欲・態度を重視し、小学校への接続を考慮しながら、現在を最も良く生きるために必要な感性の芽生えを大切に豊かな心を育む教育・保育を目指します。



黒田庄こども園(予定) (社会福祉法人 黒田庄)

◆定員
保育園部 110 名
幼稚園部 15 名
◆教育方針
常に安定感をもって十分に活動し、快適に生活できるように、養護の行き届いた親しみのある環境を整えます。心と頭と体を鍛え育み、望ましい未来を作り出す力の基礎を培い、家庭・地域と連携しながら、豊かな人間性を持った子どもの育成を目指します。

